



学校教育目標

夢に向かって、気づき・考え・行動する 児童の育成

始業式の日

正門の前での朝の挨拶を終えて、廊下を通り校長室へ戻ろうとしていたところ、2年生の男の子が「校長先生、宿題全部終わりました。」と、うれしそうに報告してくれました。やらなければいけないことをきちんとやり終えると、子どもたちはやはり達成感を感じるのだと、改めて思いました。



左の写真は、始業式の話の中で、当日の朝の様子を振り返っている場面です。「朝、自分で起きることができましたか。」「自分から挨拶ができましたか。」「はきものを揃えましたか。」自信満々に手を挙げるお子さんもいれば、「今日はできなかったな。」と正直な反応を見せるお子さんもいました。事前に想像していたよりも元気そうなお子さんが多く、規則正しく健康的な生活を送れていたことが分かり、うれしく思いました。

その後は、「うさぎとかめ」のお話を例に「82日もある長い2学期ですが、途中で油断することなく、こつこつと努力を積み重ねて、成長してほしい。」と話しました。



その後は、「うさぎとかめ」のお話を例に「82日もある長い2学期ですが、途中で油断することなく、こつこつと努力を積み重ねて、成長してほしい。」と話しました。

1年生の雑巾かけ



教室では、宿題を提出したり、2学期の学習や生活に使用する道具を整頓したりしている姿が見られました。上の写真は、1年生の雑巾かけです。真新しい雑巾が使いやすいよう、きれいに整頓されています。気持ちよく生活するための準備がばっちりです。

2学期のめあてを立てているクラスもありました。

- ・地域の人に元気よく笑顔であいさつをしたい。
- ・自学ノートで何回も漢字を書いたり、テストで間違えた漢字を復習したりする。

- ・スリッパがぐちゃぐちゃになっていたら、きれいになることをがんばる。
- ・難しい問題でもあきらめずにチャレンジする人になりたいです。
- ・分からない問題がある時は、友達と助け合う。

2学期のめあてを考える5年生



- ・算数の授業の時、聞き逃さないようにする。
- ・高学年なのでみんなのお手本になれるようにがんばる。

熱中症に気をつけよう



8月25日(火)1校時に生活朝会を行いました。1学期の振り返りの後、今月の生活のめあて「熱中症に気をつけよう」につ

いてみんなで考えました。

熱中症になりにくくするために、①水分補給②早寝・早起き③朝ごはんが大切なことを思い出したり、外に行くときには暑さ指数(WBGT)を確認し、帽子と水筒を持っていくことなどを確認したりしました。

暑さ指数が「危険」になると、外での遊びができなくなるなどの制限もあるため、子どもたちにとっては、もうしばらく我慢のシーズンとなりそうです。

少しでも涼しさを...



写真のたらいには氷で冷やした水が入っています。「下校時に少しでも涼しさを」と、橋本教頭先生の発案で用意したものです。子どもたちは、ネットクーラーやタオルを冷やしていました。保健室の製氷機だけでは十分な量の氷が作れなかったため、改善策を思案中です。

写真のたらいには氷で冷やした水が入っています。「下校時に少しでも涼しさを」と、橋本教頭先生の発案で用意したものです。子どもたちは、ネットクーラーやタオルを冷やしていました。保健室の製氷機だけでは十分な量の氷が作れなかったため、改善策を思案中です。

